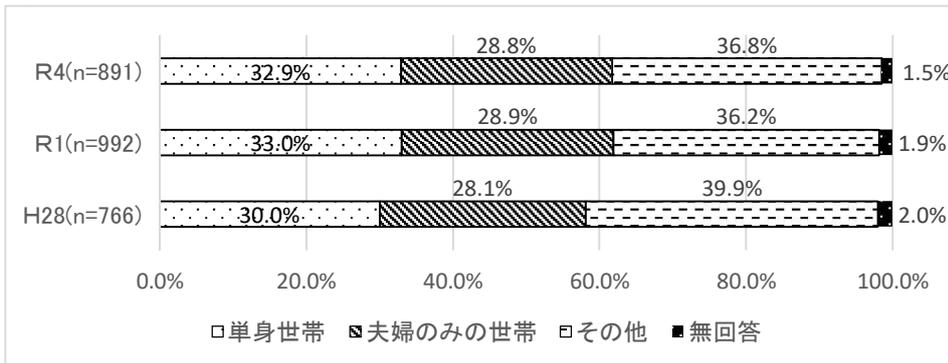


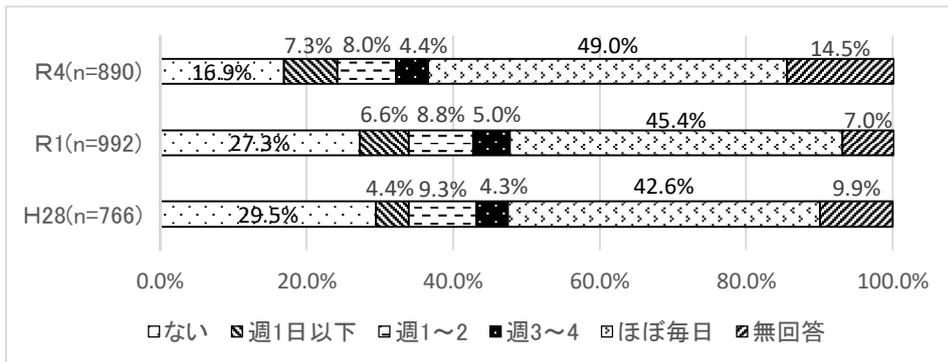
【在宅介護実態調査】

(1) 基本調査項目 (A票)

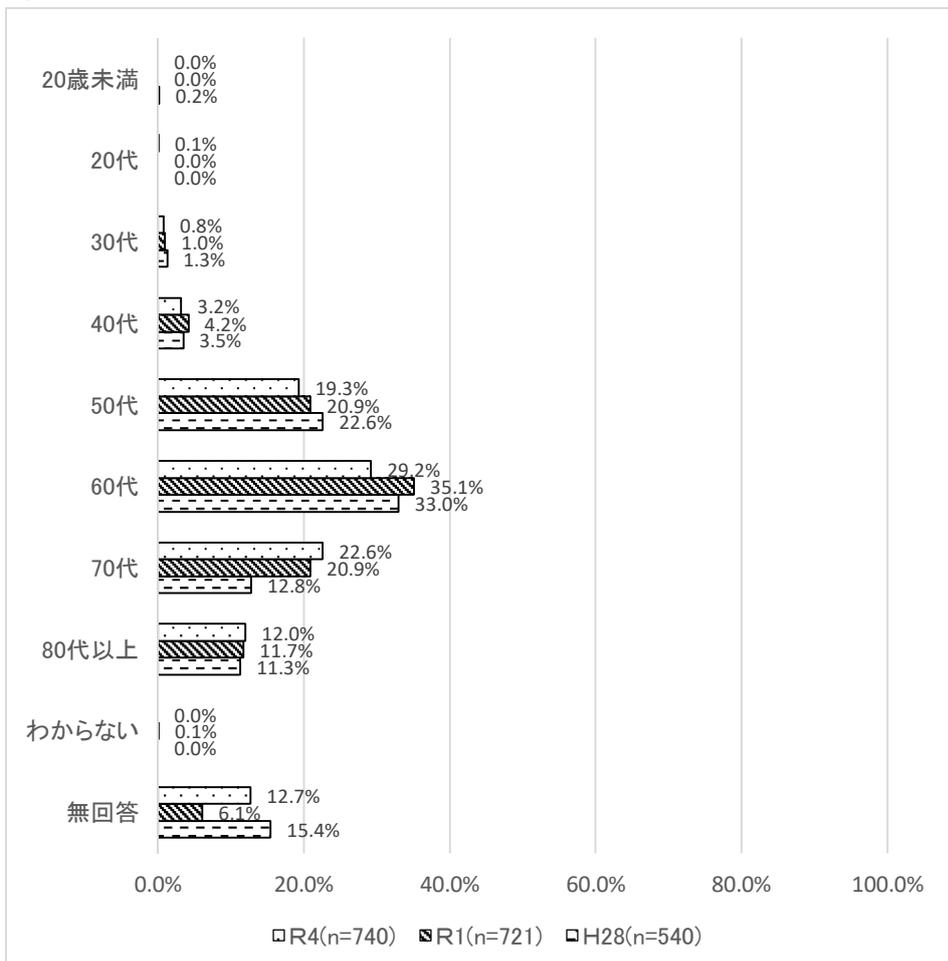
① 世帯類型



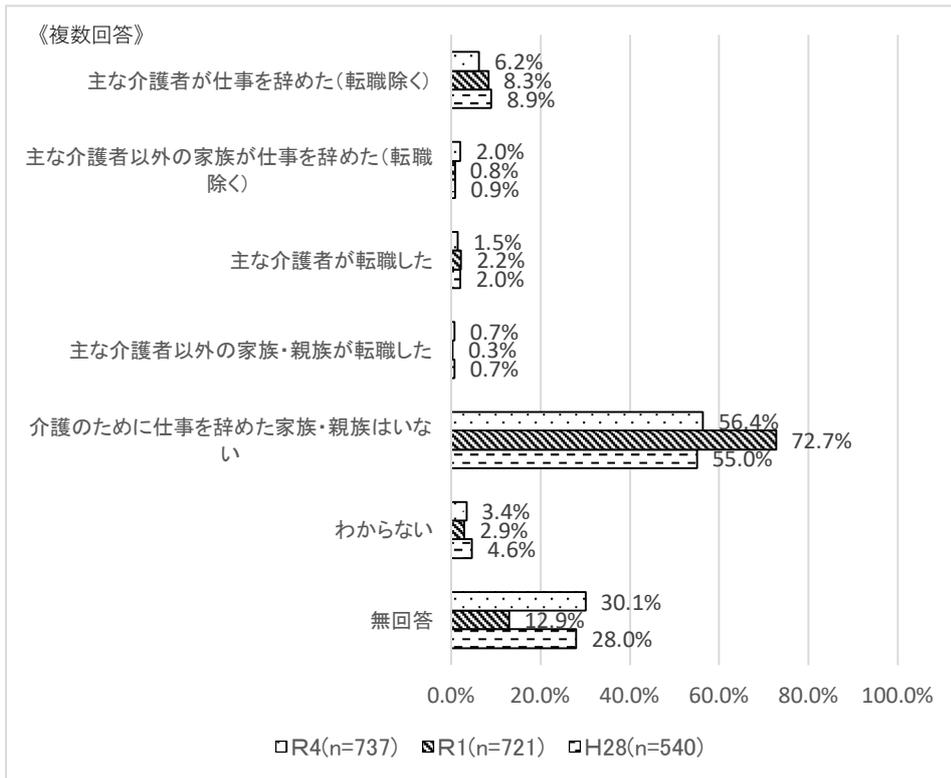
② 家族等による介護の頻度



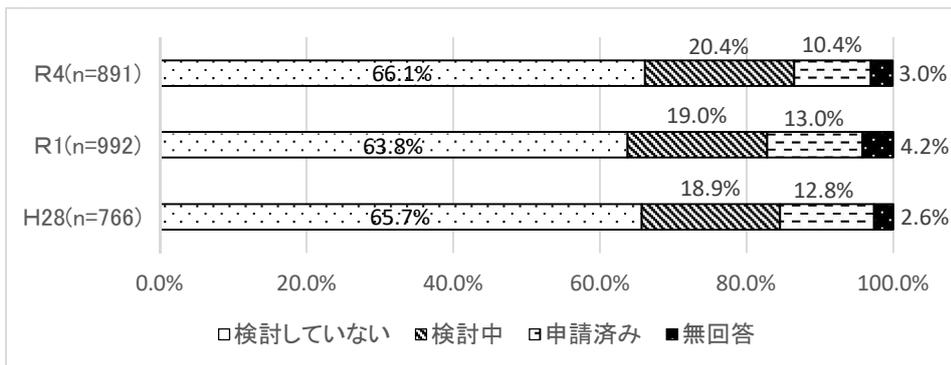
③ 主な介護者の年齢



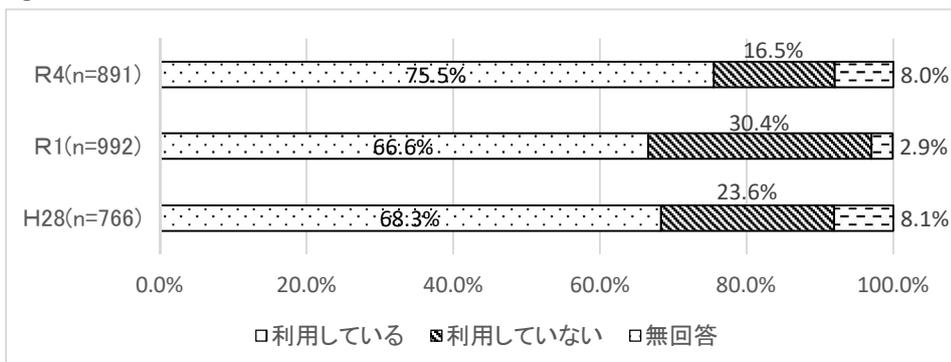
#### ④介護のための離職の有無



#### ⑤施設等検討の状況

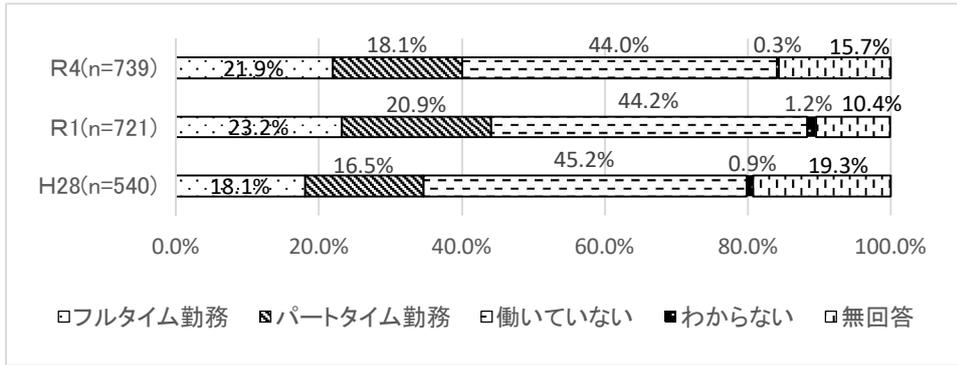


#### ⑥介護保険サービスの利用の有無

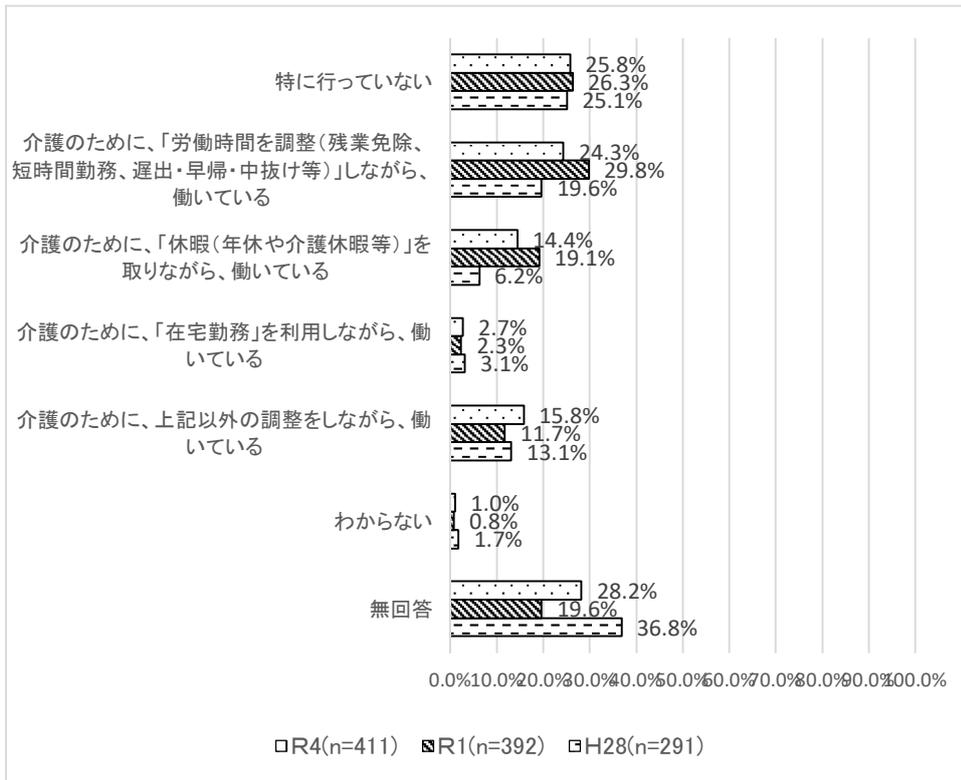


## (2) 主な介護者の調査項目 (B票)

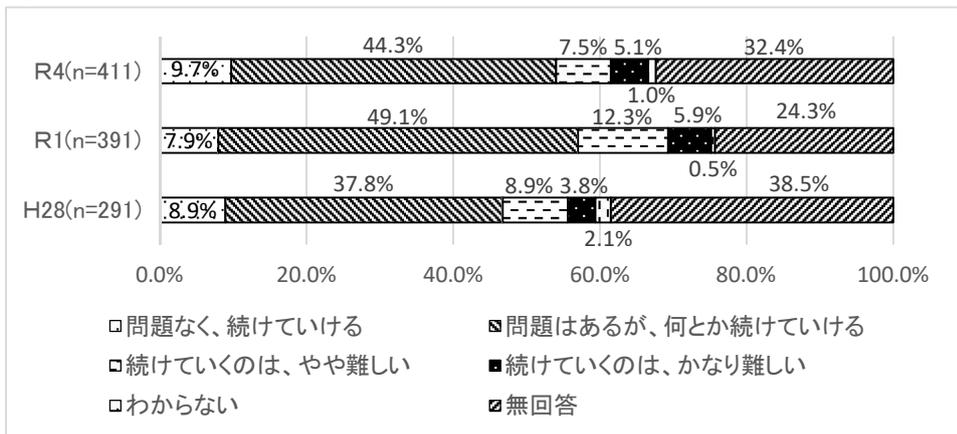
### ① 主な介護者の勤務形態



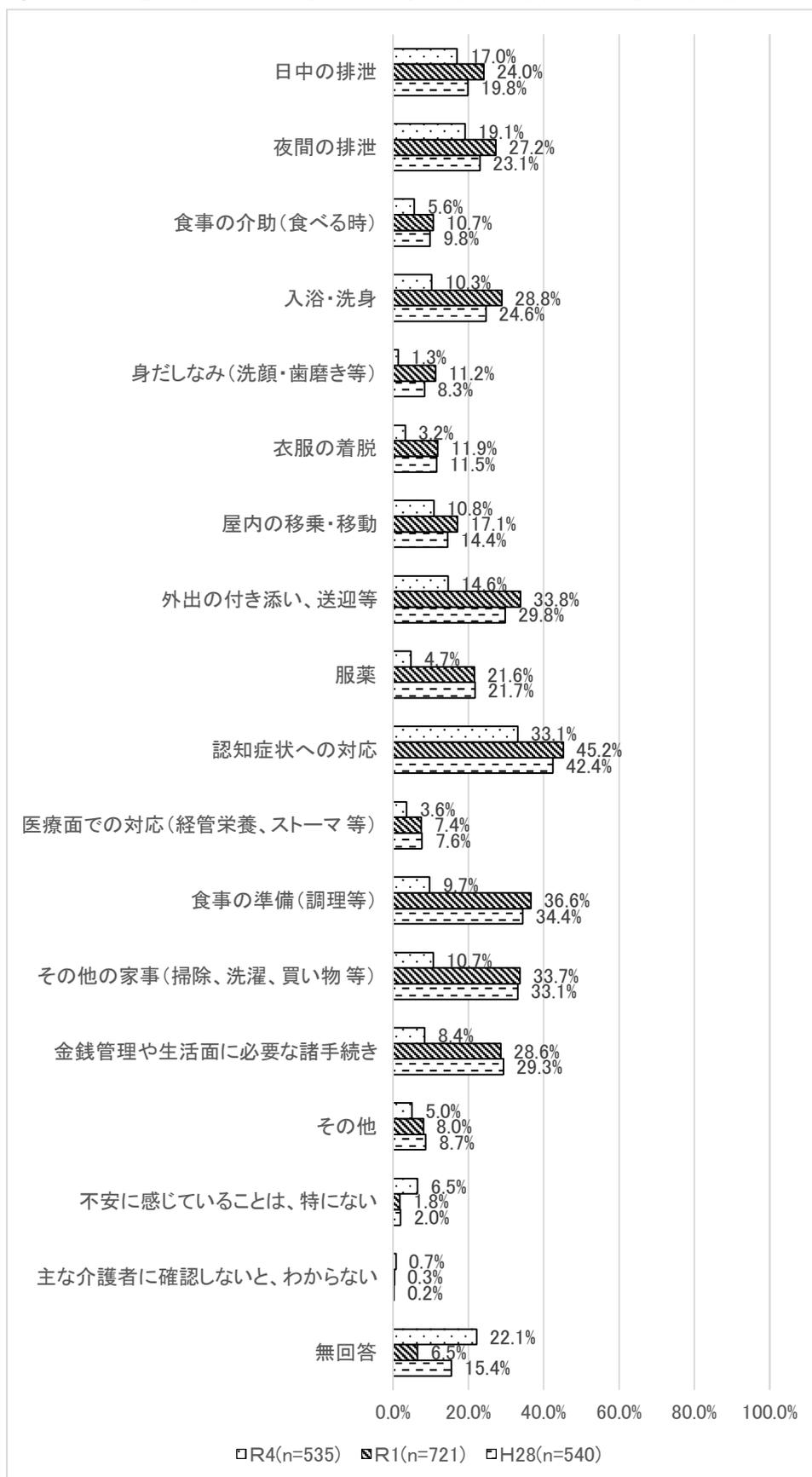
### ② 主な介護者の働き方の調整の状況



### ③ 主な介護者の就労継続の可否に係る意識

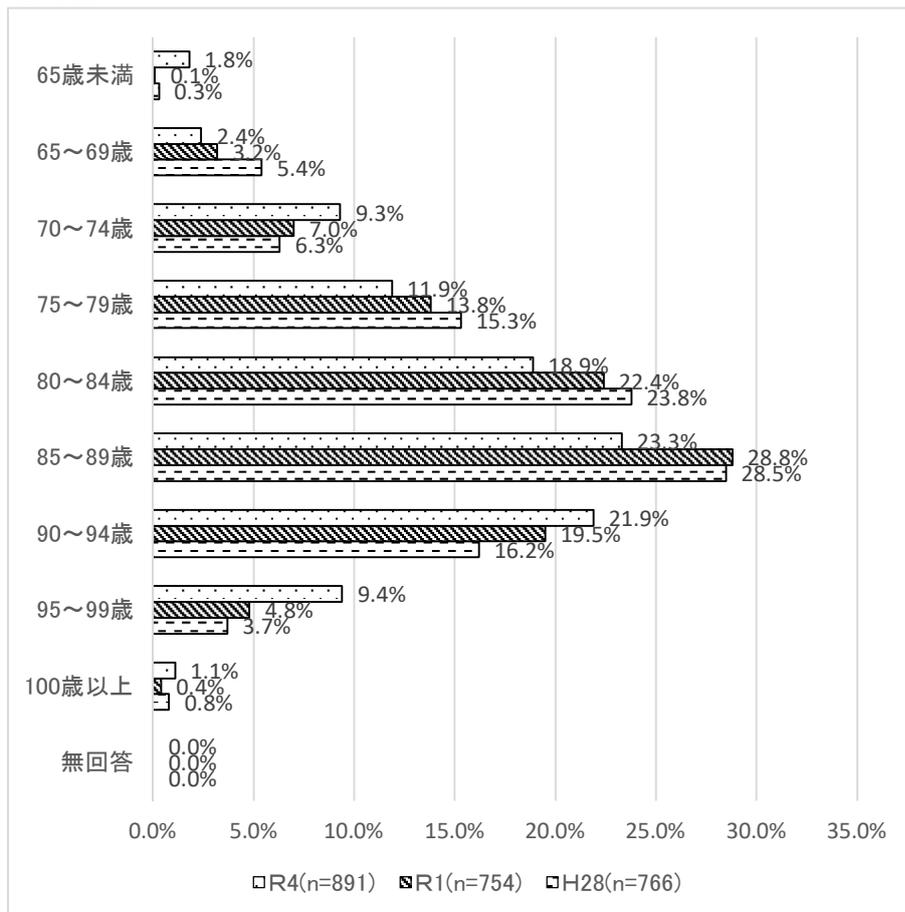


④今後の在宅生活の継続に向けて、主な介護者が不安に感じる介護(複数回答)

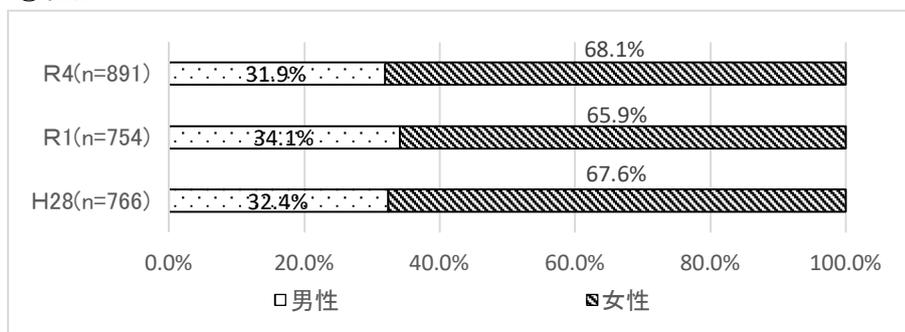


### (3) 要介護認定データ

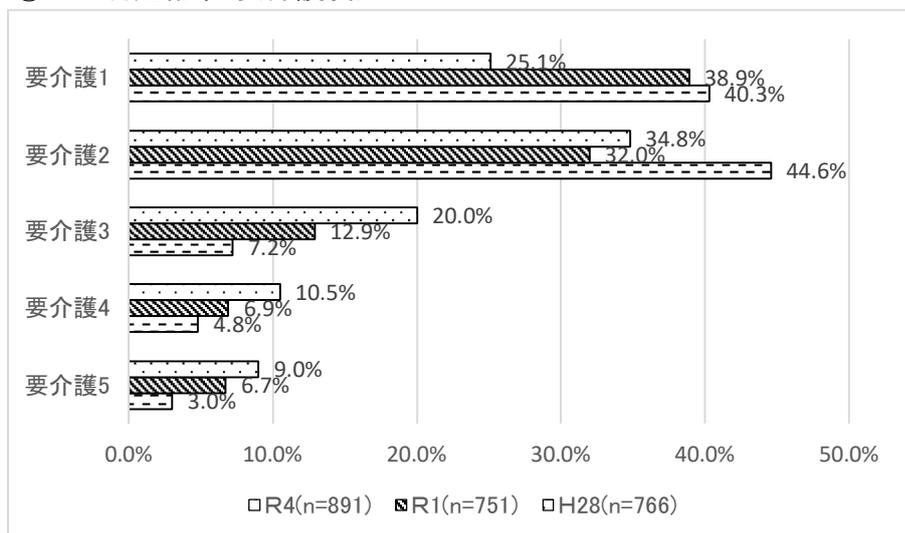
#### ①年齢



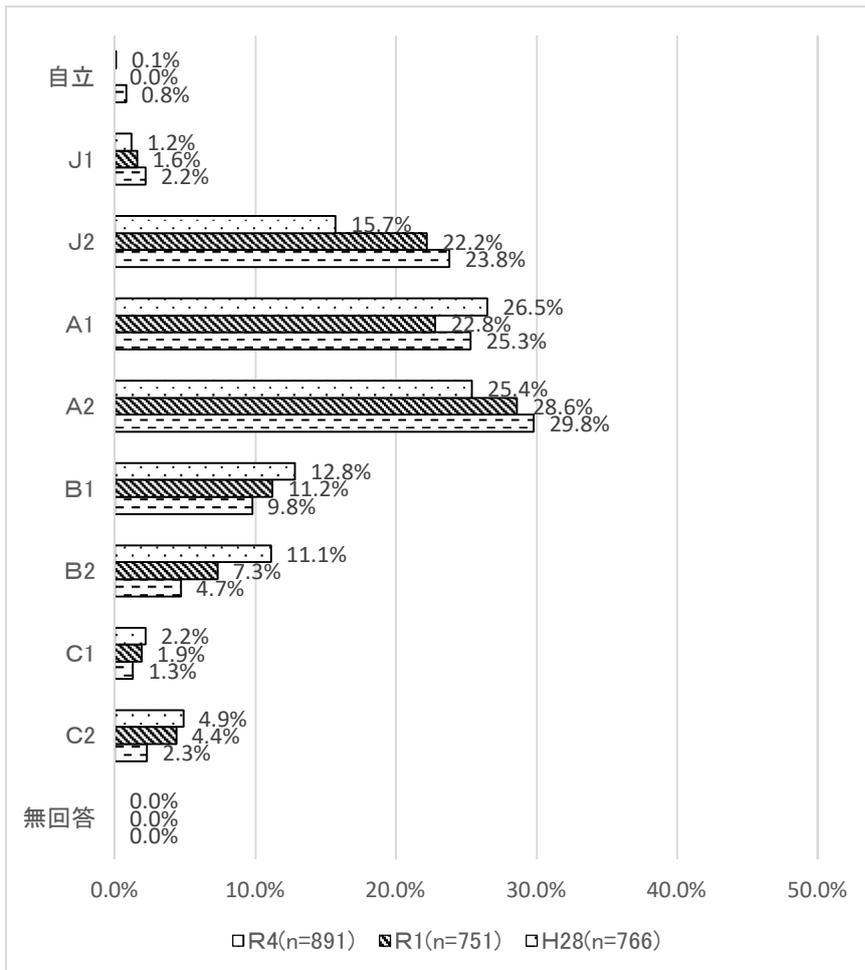
#### ②性別



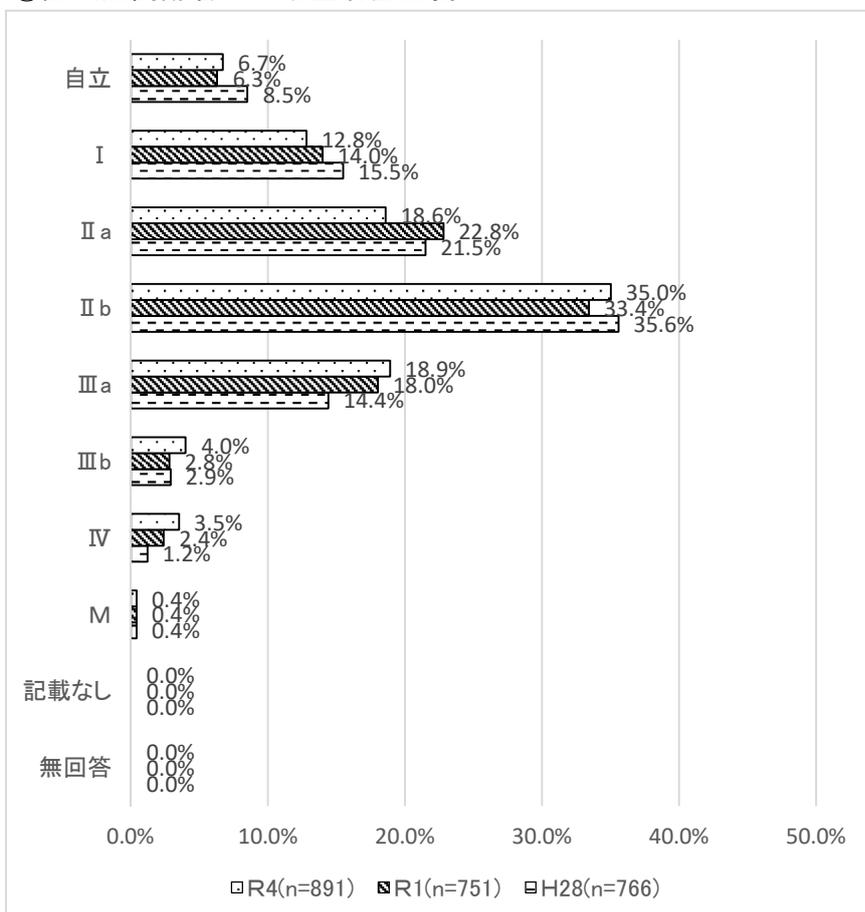
#### ③二次判定結果(要介護度)



④障害高齢者の日常生活自立度(寝たきり度)



⑤認知症高齢者の日常生活自立度



## 介護保険制度についてのご意見について(調査対象者様ご本人に係るご意見)

### 介護の現状に関すること

息子が忙しい中介護してくれるので申し訳なく思っている。
仕事を辞めて介護してくれている家族の生活が心配。
生活面、金銭面、すべてに関して家族に負担がかかっている。
老々介護状態でいつ倒れるのか不安。
介護している側も、される側も老老で、50歳～60歳のまだ働いている人の支援がないと病院にもかかれぬ。介護保険上の手続き、病院での手続き等ややこしいことも多く、本人たちでは全くどうしようもない状況。やはり、仕事をしながら自分の家のことも親の面倒もしくは親類の面倒(おじやおば)をみないといけぬ状況にあります。
息子と二人暮らしですが、母親の私が92歳のため骨が悪く歩くのが不自由のためすることができないときがある。
認知症が進行している模様で気が抜けない。二人世帯のため終日介護を必要として気が抜けない。

### 在宅サービスに関すること

介護サービスがだんだん悪くなっていくので、本人が本当に必要なサービスが安価に受けられるようにしてほしいです。
少ない負担額で様々なサービスが受けられるのはありがたく思う。ただそのサービスが利用しにくいように感じる。手続きや受け入れ側の体制など。
難病でも受け入れてくれるデイサービスなどほしい。
軽度認知症(生活に重度な障害はない) に対する対応を希望する。グループ作業の取り組みを多く入れていただけるとありがたい。意欲低下不安増加の傾向が進んでいるので。身体ケアに重きが置かれているように思います。
現在、●●デイサービスにお世話になっております。訪問をお願いする程ではなくなったので、その後、●●デイサービスに移行できて助かっています。現状を維持していくために比較的軽い人が利用しやすい形の施設が増えていくことを望みます。
要介護2だが、週4回のデイの利用が限界なので、デイのない日は認知の症状が強く出現して介護する家族の生活に支障をきたすので、場合によって毎日でも利用可能なようにはならないものだろうか。
介護者がフルタイムで働いていて、休みが土日なので土曜日にデイサービスを利用して週一回入浴しています。筋力低下を防ぐため、同じ日に軽い運動をさせてほしいのですが、現在利用しているデイサービス施設にはなく、別の日に別の施設に行かないといけぬので、実現できていません。高い介護保険料を払っているわりに利用者の要望に対応できていないと思います。
デイを利用しているが、職員の行き届いた心配りに感謝している。
ヘルパーが週1回では足りない。
ショートステイの利用について、介護者は急な入院でその間のショートステイをお願いしましたが、「3か月前からの予約でないと空きが利用できない。」とのこと。結局直前に空きができて利用できましたが、このような急にどうしようもないときに利用できないのは制度としておかしいと思います。
介護してもらおう人の立場に立って制度が作られていない。ヘルパーさんなどは規則などにもしばられて、親しみを持って接することができず、人間関係がうまくいかない。
現在必要な手すりなどを貸してもらって非常に喜んでいる。

### 施設入所に関すること

特別養護老人ホームに入居したいが、なかなか入れない。
もっと福祉介護施設を増やしてほしい。満員では入れない。
どこも待機であり、なかなか入所できない状況ですので、入居できうる場所のネット検索があれば発信してほしい。
在宅での介護は正直無理がある。介護保険料を支払っていても、なかなか必要な時に施設に入れぬ。数も足りないし、一度入ったらなかなか空かない。舞鶴市で大きな老人介護施設を作り、舞鶴市民が安心して老後を過ごせるようにしてほしい。
介護保険は利用させてもらってありがたいです。しかし、施設に入所希望をしても入れなかつたり、老々介護、認知介護、親子であっても体力、精神的負担が大きく、ストレスを抱え、病気になり共倒れ状態になりかけていますし、介護保険だけでは軽減できない状態です。

私も年を取り、主人のオシメ替えが大変になり、介護をするのが難しくなり、介護施設への申し込みをしていますがなかなか入所できずに困っています。

介護施設を充実し、入居しやすい環境を整えてほしい。

介護保険料を払っているのになかなか施設に入れない。在宅での介護には無理がある。兄弟がいても近くに住んでいるものがほとんど全部を引き受けなければならない。長生きはよいが、両親とも介護が必要であったり、夫の両親も介護が必要だったりする。市民が必要な時に全員入れるような大きな老人介護施設を作してほしい。

特別養護老人ホームのベッド数を増やしてほしい。

男性利用者の部屋割りをもう少しふやしてほしい。

介護保険制度とは介護者の状況に応じてケアマネジャーが計画を作成し、最善のサービスを行う制度であると認識しています。今の本市において介護サービスにおける選択肢は無いように見えます。入所希望者の人数は3年ごとの保健福祉計画から削除されています。つまり入所を希望しても直ちに入所できない状況がずっと続いている本市の介護制度は破綻しているのではないですか。

現在は介護5ですが、病気(病名としては不明)及び認知症アルツハイマーもあるので入院中です。故に特養へ申し込みをしていますが入所は拒否されました。

本人が難病の治療中で注射を各週続けています。その注射をやめてしまうと再発すると言われ、死ぬまで！と言われました。ところが、先日、夫が急性心不全で救急搬送されICUに入り、呼吸器をつけ10日間。今は一般病棟で入院しています。施設から「空きができました。明日から入所出来ますが如何ですか？」と連絡がありましたが、「注射を持ち込んだり、往診が出来ない」と言われ、見送ることになり断念しました。せつかくのチャンス…。注射をやめるわけにはいかず、途方に暮れています。

介護療養型医療施設の存続・拡充など、医療の必要な要介護者が、3か月ごとに退院を迫られることなく、安心して療養できる体制の整備を望みます。

#### 利用者負担・介護保険料に関すること

訪問入浴の金額が誰が決めたか、高すぎる。訪問看護も高すぎる。

自己負担額1割ですが、金額が高すぎる。介護者も高齢で体も不自由で今後、在宅で介護できるか不安。

介護度があがると、お金もかかり生活の負担がおおきいので生活が困難です。

利用料、家賃、光熱水費等の負担が大きく、家族の支援が必要。

自己負担分をこれまでより大きくしないでください。

高額医療及び介護費用の助成枠について上限等の見直しを希望します。

今後ショートステイなどを利用するとすると経済的に心配。1割負担なので何とか助かっている。

ショートステイを利用しやすくしてほしい。

介護サービスの利用料の負担割合が3割に引き上げられましたが、一時的な収入があったということで医療費、サービス費等、すべてにおいて3割負担になっています。高齢で、医療にかかったり、サービスを受けることも多く、負担は大きいです。長年、保険料、税金を納めてきているのに…。

2人とも無職で本人の年金のみの生活、3割負担は大きい。

介護保険料が高すぎる。

年金からの介護保険料をひかれるのは、生活が苦しいです。

要介護者が将来増加傾向にあると思われるが、年金生活者にとって、介護保険料の増額は、大変厳しいと思う。

福祉用具レンタル等大変ありがたいが、欲を言えば保険料をもう少し安くしてほしい。

#### 介護認定に関すること

介護認定にかかる日数を短縮してほしい。

認知の度合いが早いペースで進んでいくので、介護調査を短い期間でしてほしいです。

要介護の基準がわからない。

平成30年4月、要介護2の認定を受け、平成31年5月要介護2の認定を受け、次回は令和4年までの期間。家族としては確実に悪くなっているのに、毎年認定の確認をしてもらえないか不安でしかたがない。

認知症の方には、介護認定がおりやすくなっているのが助かっていますが、身体的介護の必要な方については、本人の意思もあるとは思いますが、介護されている方や周りの方々の意見も認定の対象になればいいと思います。(本人はできると言い張りますが、実際は一人で行動させるのは危険と思われることがあったりするのです。)

## 介護保険制度に関すること

種類が複雑でたくさんあり、理解するのに時間がかかる。
制度そのものの意味が分かりづらい。したがって利用する場合にどこへどのように申請すればいいのかもわからず、利用できるにもかかわらず利用していない方も多くいると思われる。もっと末端までわかるような広報を行うべき。
ケアマネジャーが親切に介護計画・支援をしてくださるので、わかりにくい介護保険制度をうまく利用できていると思う。
今まで何十年と掛けてきたのに今介護保険を使う立場になったら結構高い。どんな利点があるのかな。
介護保険の未利用者への金銭的援助が必要。
介護保険は任意であっても良いと思う。
ベースアップの負担を被介護者がするのは疑問。
今のままでは介護を受ける人がどんどん増え、制度が数年後にはもたなくなってしまうと思う。介護を受けず、自活できる人が多くなるような予防対策を、国、自治体、国民全体で取り組んでいく方向になるべきだ。
介護保険制度は、高齢者にとっては人生最後のご褒美のように思う。

## 介護従事者に関すること

介護保険制度、とてもありがたく、いい制度ができたと思っていますが、2025年問題ではないですが、介護人材不足が叫ばれています。一因の最たるものは、給料が安いのが一番ではないかと思います。保険料が上がってもいいので、介護人材の確保のためにも、また、大切な仕事なので、介護職の地位をもっとあげていただきたい。
介護職員の充実(介護環境の整備や処遇改善により人手不足への対応を！)
介護関係スタッフの方々の働きには頭が下がります。財政が厳しいことは周知の事実と思いますが、介護に携わる方々がやりがいや誇りをもって働けるよう望みます。
施設に働く人の介護技術レベルに差がある。働く人への教育の充実と給料を上げてほしい。

## その他

わからないことだらけですが、ケアマネさんから色々アドバイスをいただき助けてもらっています。
介護タクシーが減っていると聞いたので心配。
市内の移動に利用できるお得な乗車票が販売されていまして、なかなか市役所までもらいに行くことができません。
通院に関しての交通費がたくさんかかるので困ります。タクシー代をもう少し何とかしてほしいです。一週間に3日以上通院しなければなりませんので。
紙パンツの利用負担が大きい。
将来、要介護の区分が増えて負担が増えた時、スムーズに必要なサービスが受けられるか心配しています。要介護者や介護者自身の状態も日々変化するので、スピード感をもった対応をしてほしいです。
今何とか介護出来ていても、この先老人たちが増えていき、保険料も高くなり、介護施設に入所出来ない人が増えて、どんな状態になるのか不安です。
政府以下、福祉に一所懸命でお金もかかり、赤字とかどうなるのかなと思うと不安です。
市議会議員はもっと舞鶴の隅々まで見て行政を進めてほしい。
介護保険証、負担割合証等、マイナンバーカードと一本化してほしい。
身体障害者が要介護状態になった場合、障害者福祉と介護福祉の制度が連携できていないように感じる。
急変時に早期対応できるようなネットワークづくりが必要。
介護保険制度の20年の歴史を、小中学生でも解るレベルで情報提供してほしい。
80歳以上は定期的に面談をして、意見を聞いて反映できるような制度が必要。
国の財政ひっ迫により、高齢者がお荷物であるような印象を受ける。長生きできて良かったと思える施策を。
現在はおかげ様でまだ介護サービスを受けるということは考えていないのですが、年金も80歳半ばを過ぎましたし、どのような状態になりましてもいずれお世話にならねばと思っております。なるべく自力で生活できることを念じて今後を過ごしていきたいと思っておりますのでよろしく願います。
歩行ができなくならないように毎日散歩している。
認知のある一人暮らしですが、要介護2になったことで、毎日ヘルパーさんに来ていただき、デイにも行くことができるので、とっても感謝しています。
色々とお世話になっているのでありがたいと思っています。これからもよろしく。

## 介護保険制度についてのご意見について(主な介護者に係るご意見)

### 介護の現状に関すること

現制度に感謝いたしておりますが、我が家の実態も限界です。
入院の付き添いや、子どもの学校行事で介護できない時など助けてほしい。
私の場合、自閉症の子をかかえているので子育てと母の介護が問題。
本人は自宅で過ごしたいと思っっているようだが、介護者も高齢のため身体や心への負担が大きい。家での介護が難しくなったらスムーズに施設へ入所できるようになることを願っている。
介護者も高齢で年金生活であり、また近くに頼れる親戚もいないので不安でならない。
夫を介護しているが、認知症になっても頑固なままで一人で苦勞している。今のうちにできる良い知恵は無いのか？
家族の協力は必要ですが、もっと気軽に利用できるサービスがあってもよいと思う。例えば、介護の勉強会や、認知症に対する対応の勉強など。
認知症の家族をスマホで観察できるシステム導入、その支援などがあれば嬉しい。
認知症等で思ってもないことをしでかすので目が離せない。
介護制度を利用したいが、本人が行きたがらない。
本人が受ける意思がないとどうしようもない。
制度は大変ありがたいが、両親の世代は年金があれば生活ができると思込み蓄えがあまりないので、こちらの出費が大きく不安。
経済的に生活が苦しい。介護者への援助もほしい。
被介護者は要介護2で家族と同居のため大丈夫と思われがちだが、家族の諸々の負担が大きい。
本人が入院や入所を嫌がるため介護者の諸々の負担が大きい。金銭的な補助が欲しい。
介護者が血縁者でない場合、介護する側への補助等をもっと考えてほしい。
介護者がいると思われる家庭は在宅介護を勧められ、当人もそれを望むとその方向でサービスが始まる。ゴールがみえず限界もあるので、介護者への援助がもっと必要だと感じる。
被介護者が体調不良にも関わらず介護者が仕事を休めない場合、誰かに家で見守りをしてほしい。
介護者が休めるためにショートステイ等の利用しやすい条件、費用の補助等、制度化してほしい。介護者が休めない。(息抜きができない。)
家族のストレスの聞き役や交流の場があると良い。サービスの充実、ケアマネ・民生委員の連携、介護者へのサポートを望む。
何でもケアマネに言えるわけではないので、相談したり愚痴が言える場が欲しい。
農村で人口が少なく、また交流も少なく相談できる人がほしい。
本人が外と触れ合える場を充実してほしい。また、家族のみの介護には限界があり、心を保つのが難しい。
要介護者の居住環境が悪いが、主に介護している姉弟間で意見が違い、十分な介護ができていない。お互いにストレスを感じながら介護をしている。いわゆるごみ屋敷であるが、同居している介護者が主導しているため、手伝う介護者は意見できない。相談する窓口はないのか。
介護者の体調が悪くなったときどうするか不安。

### 介護者の仕事に関すること

介護のため退職した。仕方ないと思う気持ちで家にいるので心の余裕ができた。
1人で両親の在宅介護は相当困難。仕事も辞めたので経済的負担も大きい。
結局、在宅看取りは困難、よほど恵まれた環境の人でなければ最終的には施設に頼らざるを得ない。施設のサービスを利用してみて、人材確保の難しさを感じるあり得ないミスをされたので、仕事と介護のストレスは心身ともに増すばかり。どちらを辞めるかと考えると、仕事です。
介護の状況をみながらフルタイムから短時間勤務への検討が必要になることも念頭にサービスの利用を考えていきたい。
制度のおかげで仕事をしながら在宅介護できている。しかし、職場の介護への理解が乏しい。
職場に迷惑や負担をかけずに介護したい。
突発的に医療機関を受診することになった場合、介護サービスでは対応できないため家族が仕事を休まなければならないのが大変。
ひとりで介護していたら働けず、自分の生活も送れない。

### 将来の不安に関すること

制度自体は大変ありがたいが、介護で費用がかさむ上、介護のため自分が退職したので自分自身の老後資金が無く、またストレスで体調も崩している。
夫を介護しているが、将来自分が車を運転できなくなった時など不安。

介護保険があるおかげで今までどうにか在宅介護ができていましたが、要介護5で本人の認知症も進み、介護者が高齢となり、何度も限界と感ずることもあり不安な毎日です。以前、ショートステイを利用したこともありましたが、骨折して帰ってきたり、人間としての尊厳を疑うようなことが度々あり、施設に預けることには不安があります。いずれは施設に入ることになるのかと思うと長生きしたくありません。

負担1割で充実したサービスを受け、感謝しています。自分が将来同じようなサービスを受けられるのかという不安があります。

できる限り家での生活をしてもらいたいと考えています。今後は団塊世代がますます出てくるでしょう。不安を感じます。不平等が起こらないようにと思います。

初めての介護でその時々に対処してゆけなかと覚悟をしています。デイサービスに行けることもありがたく思っていますが、これから先の不安はありますが。

### 施設入所に関すること

入所への待機期間が短くなってほしい。

特養への入所待ちを解消してほしい。

兄と二人で認知症の母を8年介護しているが、いつ入所できるか分からず不安でいっぱいです。

男性のベッド数が少ないとのことでなかなか入所できない。

男性利用者の部屋割りをもう少しふやしてほしい。

国民年金の両親の介護をしているが生活がギリギリで施設に頼ることもできない。

年金だけでは施設入所が厳しい。

調査対象者は高齢で、要介護1の認定であるが、現在は身体も弱り、認知症も重症化し、要介護1以上の状態である。介護者にも自身の生活があり、体調不良もあるため今後の介護が難しい。現在、施設の入所を希望しており入居申し込みをしているが、入所できずにいる。今後の介護に不安を感じている。

病院は入院して3か月で早く在宅で退院してほしいと言われるし、家で介護するのは大変なのに施設は入ることができないし、要介護2とか3とかなら受け入れるところはすごく少ない。すべてが介護者の負担になる。特に病院では在宅、在宅とずっとと言われる。年を取って入院したら歩けなくなり、それで一人暮らしもできないのに言われ続けるのは納得できない。介護者は仕事を減らしていくしなくなる。ほんとに在宅で大変な人がどれだけいるか、アンケートを書く暇もない人がたくさんいるのが現状じゃないだろうか。

### 短期入所に関すること

ショートステイがもう少し気軽に利用できれば嬉しい。

介護者が急用や急病の時にすぐショートステイが利用できるようにしてほしい。

自営業をしながら在宅介護しているが、細々したことで時間を取られ、イライラすることもあったり体調を崩す時もある。夏と冬に短期入所してもらえたらまた頑張れそう。

老々介護の中、ショートステイ等に助けられている。

ショートステイの充実と介護者のメンタルへの支援を望む。

### 在宅サービスに関すること

デイに楽しく行ってくれているので繁忙期等は特に有り難い。

デイサービスに行くことを本人も家族も大変喜んでる。

年末年始のデイサービスが休みの時、特にしんどかった。

デイサービスの方等からいろいろな情報をいただけて感謝している。

デイサービスを利用しているが、当日になると登園拒否になることが多い。利用者の個性に応じた選択肢のサービスがあると助かる。

認知症の母が一人になる時間を減らすため、保育園のように預けに行ける場所が欲しい。

長期間在宅介護していると、たまには施設に預けたくなるが金銭的に難しい。留守にする数日だけ信頼できる家政婦さんのような方に来てもらえるような制度があれば嬉しい。

他県よりもヘルパー派遣が細やかでないように感じる。

ヘルパーをはじめいろんな人に支えてもらって助かっている。

通院への付き添いや介助を支援してほしい。

トイレの改修も住宅改修の項目に追加してほしい。

介護者が急に体調を崩した時にすぐ使えるサービスが乏しく、あっても高額で使えないので不安。

介護サービスの質の安定をお願いします。人材不足の情報が入ってくると心配になる。

### 介護認定に関すること

もっと早いスパンで介護度を見直してほしい。

認定期間をもう少し伸ばしてほしい。

認定をもっと実生活に沿って判定してほしい。

本人の希望通りできる限り在宅介護をしたいと思っております。介護保険はありがたく思っております。しかし前回は要介護2で今回は要介護1になり、不思議です。(見るからに悪くなっています。足、手先など)知り合いには友達のケアマネジャーにたのみ介護度を上げてもらって施設へはいれたと聞くと、悲しくなります。介護保険を平等に正しく使えるようになるといいですね。

### 介護保険料・利用者負担に関すること

介護保険料がもう少し安くなればいい。

母の年金から介護保険を取られて、残りが通帳に入ってくるのは大変です。苦しい生活です。子供が身体障害者なので障害年金をもらって2人のお金を合わせて今はやっています。死んだら楽になるかなと思わない日は一日もありません。

要介護者が将来増加傾向にあると思われるが、年金生活者にとって、介護保険料の増額は、大変厳しいと思う。

財源不足、労働力不足により利用者負担の増加が予想される、年金生活者には厳しい。

利用料を抑えるため利用を控えている(2割負担)。

### 介護保険制度に関すること

利用するまで、どういう制度なのか理解していなかったもので、母の利用時に何度も何度も冊子を読んで勉強しましたが、分かりにくいです。今回、母が利用するにあたり、大変ありがたい保険制度であることがわかりました。

介護度毎の支援をもっと分かりやすく提示してほしい。

育児と介護のダブルケアで大変であるため、せめて介護サービスの利用に係る手続を簡易化してほしい。

制度に関するセミナーを開催してほしい。

老々介護の中制度が改悪され、負担が増している。

軽度の介護者がどんどん制度から外されているように感じる。

介護保険料を支払っているのだから、希望する人全員が利用できる制度であってほしい。介護離職も問題だが老々介護もつらいものがある。以前、介護者が手首を骨折した際、その間にヘルパーを利用したい旨申し出たら、同居家族がいるのでダメと言われた。

### その他

介護用品購入チケットは助かっているが、ウェットティッシュ等も購入出来たら嬉しい。

おむつ袋をもっと欲しい。また、おむつ代の援助を引き上げてほしい。

おむつ用のゴミ袋をもっとほしい。また、全介護者へ介護用品購入の補助をしてほしい。

親は公務員であったため十分な年金があり何とか生活できているが、国民年金だけの親だったらとても生活できない。

家族の介護にも保険適用してほしい。人間としての楽しみも欲しい。

在宅介護でできない。介護者自身が介護される年齢になっているのにまだ働いて介護者の費用を捻出しなければなりませんし、現在入院中で年間100万円を超え、金額が負担となって重々しくのしかかってきます。老人の人口が増え続けるためと思われませんが、病気で回復見込みができないようであれば延命治療はやめて安楽死も認めることを行政でも検討していただきたい。

たまたま退職後に介護が始まったが、フルタイムで働いていたら体力的にも経済的にも大変だったと思う。介護休暇が取りやすくなるよう、また、サービスがより利用しやすくなるよう啓蒙してほしい。

介護度が低い人へもっと手厚くすれば重度化を遅らせることができるのではないかと思う。

「老々介護」「認認介護」の実態も調査すべき。

介護保険の収支やこのアンケート結果等、もっと情報発信してほしい。

介護従事者の待遇をよくすることが、結局利用者に戻ってくるのではないかと思う。

コーディネートしてくださるケアマネさんに感謝している。

自宅で介護している家族にとってやさしい制度であると有り難いし励みになる。

介護保険があるおかげで自宅と実家を行き来しながら介護をすることができます。ありがたいです。

舞鶴の施設や包括の方は本当に親身になって一緒に考えてくださるので有り難い。